

日本ダルクローズ音楽教育学会 第49回研究例会開催のご案内

若葉が美しい季節になりました。みなさま日々ご精励のことと思います。

さて、第49回研究例会を下記の通り開催します。多数の参加者により、研究協議が深められるよう、ここにご案内いたします。

- ◎日 時：2016年6月5日（日）受付開始12：30～  
研究発表開始13：00～16：10（終了予定）  
◇会 場：東京家政大学板橋キャンパス120周年記念館4B教室  
☆参加費：会員1,000円、一般1,500円、学生500円（当日受付）  
◎主催者：日本ダルクローズ音楽教育学会  
\*事務局：東京都国分寺市戸倉3-21-7（福嶋気付）TEL：042-575-7270

プログラム

◎研究発表（13：00～16：10）

♪司会者：関口 博子（京都女子大学）、大谷純一（聖セシリア女子短期大学）

発表1. 大竹 美千代（明星大学/明星大学通信制大学院博士前期課程）

題目「ポール・ベップル（父）Paul Boepple がリトミック教育の普及に  
果たした役割に関する研究」

発表2. 板野 和彦（明星大学）

題目「ドイツの体操教育改革運動とリトミック  
— F. ヒルカーの『純粹体操』を中心に —

発表3. 入江 眞理（静岡産業大学/明星大学通信制大学院博士後期課程）

題目「リトミックにおける身体運動の意義に関する一考察  
— スウェーデン体操との比較を視点として —

発表4. 板野 晴子（立正大学）

題目「『幼児の教育』に見る昭和初期のリトミックの捉え方に関する一考察  
— 宇佐美敬の欧米視察報告を中心に —

発表5. 細川 匡美（立正大学/明星大学/明星大学通信制大学院博士後期課程）

題目「クラパレードからジャック=ダルクローズへなされた教育に関する示唆  
についての研究 — 学会活動と書簡を手掛かりに —

発表6. 大瀬戸 美穂（広島女学院大学/明星大学通信制大学院博士前期課程）

題目「リトミックとガラン・パリ・シュヴェエ法の相違点に関する研究  
— ジャック=ダルクローズのシュヴェエ法批判を視点として —

♪お知らせ♪ 第16回研究大会開催ご案内

- ・日時：2016年11月20日（日）
- ・会場：東京家政大学板橋キャンパス（予定）
- ・内容：研究発表・ワークショップ・ラウンドテーブル又はシンポジウムなど